

I'm home

communication



2019
vol. 40

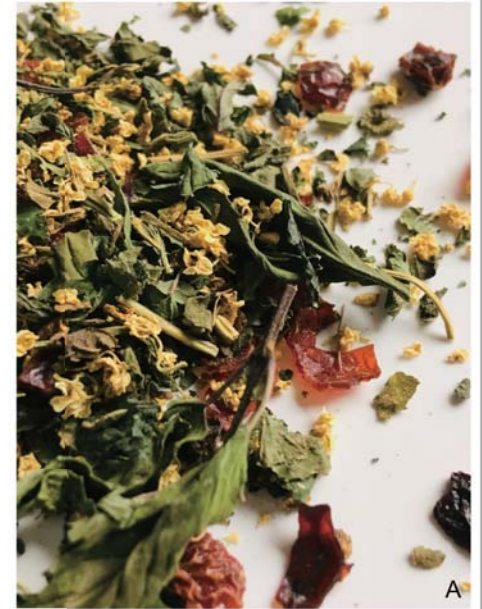
soukensya
TEL:0246-68-6111 FAX:0246-80-2103
http://www.soukensya.co.jp
E-mail:info@soukensya.co.jp

今回ご紹介する素敵なお店は、昨年の12月22日にOPENしたばかりの「ここちカフェ」さん。お邪魔した日はあいにくの雨でしたが、朝から鼻がムズムズだったのでおすすめの花粉症ブレンド(ミント+エルダーフラワー+ネトル+ローズヒップ)¥500を頼み、色々とお話を…。

ポットに大さじ1杯のブレンドされたドライハーブを入れて約90℃のお湯(約500ml)を注ぎます。3分後、抽出したハーブティーを別のポットへ。ハーブの分量やお湯の量は味の好みで増やしたり減らしたりしても大丈夫。この後も二煎、三煎と楽しめるそうです。お湯を注いだ瞬間から広がる爽やかなミントの香りが、自然にリラックスした時間へと変えてくれる。

通っていた東京の紅茶教室でいただく先生手作りのお菓子と紅茶の組み合わせに感動したオーナーの奥村由果さん。さらにお菓子の勉強も。その傍ら、ストレスを抱えた人が多いと実感し、食で助けたい!という思いからハーブティーにたどり着き、癒しの空間を地元植田に構えることに。ハーブティーは体調に合わせたブレンドも¥500でいただけますよ。11:00~14:00まではキッシュプレート¥850、盛り合わせプレート(日替わり)¥1,000のランチもやっています。

A.この時期1番のおすすめ「花粉症ブレンド」B.ハーブが入った瓶がずらりと並ぶ。C.アーモンドを使ったケーキ「バンドジェンヌ」¥250は手作りの優しい味。お菓子は添加物を極力使わないこだわり。ガトーショコラ¥500やカスタードプリン¥300も。D.食後の血糖値を抑える効果がある「マルベリー」は一番人気。生活習慣病やダイエットにもおすすめです。緑茶のような見た目と味わいでとても飲みやすい。E.入口の木製の看板が優しい雰囲気。※値段は全て税抜です。



紅茶とハーブとお菓子のお店
「ここちカフェ」

いわき市植田町本町3丁目5-1
0246-51-8867

OPEN 11:00~18:30
(L.O 18:00)

CLOSE 月・火曜日

I'm Home

I'm Homeは創建舎が編集発行するフリーペーパーです。私たち創建舎は家づくりを通して、日々の暮らしが豊かで笑顔の多い生活であることを願います。そして、環境に優しい家づくりをこれからも目指します。



わが家のジャッキーコレクション。やっぱり「プロジェクトA」は何回観ても面白い! まだ観てない人必見だよ〜

『STAFFだより』
仲よし女子との会話で、映画の話になった。それぞれ映画の好みは違っていてもジャッキーの人気は別物。友達曰く「ジャッキーは世界共通だから!」まあ大げさだとしても「アジア共通!」は確実。海外でジャッキーの話題を出せば盛り上がるの間違いなし! あら? ジャッキーと言って誰だ分からない方いらっしゃるかしら? そんな方のために今一度。そうです。ジャッキー・チェンのことです! 本当はジャッキー・チャンと発音するらしいよ! 名前の後がチャンだと、ジャッキーちゃんってなるから日本ではチェンと呼んでいるらしい! で、当時中学生だった私は映画雑誌の人気ランキングでいつもジャッキーが1位だったのが理解できなかった。なんでトム・クルーズじゃないの? と。私、ジャッキーの映画見たことなかったのよね当時は。今ならすぐわかる! かつこよくて面白い! 最高です!

『編集後記』

今回お邪魔した「ここちカフェ」さんは、名前の通り心地よい空間と、なによりもオーナーの奥村さんのナチュラルで柔らかい笑顔に癒される素敵なお店でした。普段コーヒー中毒な私も、ハーブティーの香りと味わいを堪能し大満足の時間でした。この原稿を書きながら花粉症ブレンドをいただいておりましてくしゃみと鼻水で切ないの、ハーブの力で…。前号に引き続き、真面目なコーナーのためちょっとお勉強をするにも、花粉症で集中力が無くなる。読んでる内容が杉に続きヒノキとは、読んでるだけでムズムズです! 早く春が終わって欲しい。そして、いよいよスコグフェス! わたくし、スタッフですが、何食べようか何買おうか、今から楽しみです! ちゃんと働け〜!

ここちカフェさんの入口にあった可愛いものたち♪



〒971-8146
いわき市鹿島町御代字九反田51-1
株式会社創建舎
TEL 0246-68-6111
FAX 0246-80-2103
HP http://www.soukensya.co.jp
E-mail: info@soukensya.co.jp
Facebook ID: iwaki.soukensya
Instagram: soukensya
建設業/福島県知事(般-26)第31516号
宅地建物取引業・福島県知事(4)第2277号
一般建築士事務所/福島県知事18(705)0372号

スコグフェス SKOG FES 2019 Spring 開催



4月21日(sun)
am10:00~pm4:00

いわき市鹿島町御代字九反田51-1

株式会社創建舎
(事務所内・駐車場内)

毎回たくさんの方で賑わうスコグフェスも、おかげさまで4回目を迎えることになりました。今回も、ご協力いただく素敵なお店もたくさん! ワークショップも予定しています。お楽しみに♪

出店者の皆さんを、簡単ですがご紹介します!

FOOD & DRINK

- ジェラテリア パルコ …ジェラート、ワッフル
- ウズナチュラル …サンドウィッチ
- bo-shi coffee …コーヒーなどの飲み物
- sayari …焼き菓子
- 小林とうふ直売所 …豆腐などの大豆製品
- ビストロ アンティカ …オーガニックワイン

WORKSHOP

- 陶芸教室かたち …陶芸ワークショップ
- 創建舎 …木工ワークショップ

※駐車場(臨時)が狭い為、公共交通機関やお乗り合わせの上お気を付けてお越しください。ご協力よろしくお願いします。

※順不同

【陶芸ワークショップ】 主催 陶芸教室かたち 青木様



A: どなたでもできる豆皿2枚
1,200円
所要時間 30分
B: 手回し轆轤ろくろで作る
茶碗・マグカップ・プレート
(いずれか1点)

①10:00 ②12:00 2,000円
③14:00 …各8名様 所要時間 60~90分

土の感触を楽しみながら、世界でたったひとつの器を作りませんか。 TEL 080-6636-0666 (9:00~20:00) ご予約は 青木様携帯まで

【木工ワークショップ】 主催 創建舎



踏み台・飾り棚にもなる
イスを作ります。

1,000円
所要時間 60分

①10:00 ②11:00
③13:00 ④14:00
⑤15:00 …各6名様

ご予約は
①お電話にて 創建舎 TEL 0246-68-6111 高橋まで 9:00~18:00 (月~金)
②創建舎HPにてワークショップご予約フォームより
※どちらのワークショップも定員になり次第締め切らせていただきます。あらかじめご了承ください。

おススメ土地情報!!

*いわき市錦町ウツギサキ



- 土地面積 341.00㎡ (103.15坪)
- 地目 / 宅地
- 用途地域 / 第1種住居
- 建ぺい率 / 60%
- 容積率 / 200%
- 北道路
- 区画整理地内 (仮換地指定済)
- 分割可
- 価格 / 1392.53万円
- 引渡 / 即

*いわき市錦町下り立

にも土地ありますよ~!
現在準備中。土地情報 近日公開!

詳しくは 株式会社創建舎 まで。

レンタルギャラリー デュロム
Rental Gallery 『Dröm』 ¥1,000で貸し出し中~!

創建舎事務所内にあるレンタルスペース『Dröm』デュロムは、スウェーデン語で「夢」を意味する言葉。夢のある生き方のお手伝いを…。そんな思いから地域貢献の場としてギャラリーをお貸ししております。ワークショップやカルチャースクール等に是非ご利用下さい。ご利用の内容によってはお断りする場合もございます。ご興味のある方は、一度見学にお越しください。商品の販売を伴う会員勧誘などのセミナーはご利用できません。まずは、お気軽にお電話ください。ご利用お待ちしております。



南側のお部屋は明るい雰囲気。ワークショップなどに。



北側のお部屋は落ち着いた雰囲気。ピクチャーレールがあるので作品の展示などに。→



伊藤ピアノ教室

新年度&新学期のスタートとともに習い事を始めてみませんか? 煉瓦造りの建物が目印です!

大好きなあの曲を
いつかピアノで弾きたい!
そんなあなたの夢
一緒にかなえましょう~♪

幼児から大人まで
無料体験レッスンを行っております。
お気軽にお問い合わせ下さい♪

伊藤ピアノ教室
いわき市錦町竹ノ花50-4
TEL 0246-63-3270

子供の部屋、皆さんはどうしていますか? 「そろそろ自分の部屋を与えてもいいかな?」 「自分のことは自分でさせなきゃ」子供の成長とともにライフスタイルは変わっていきます。親として子供の自立を助けるために必要なことは何か?今回は世界の子供部屋について…。

子供部屋のはなし
その1

●親の権威が強いアメリカ

アメリカのミドルクラスの家庭の子供部屋は屋根裏部屋が多く、ベッドと造り付けのクローゼットを持つ「寝室」が一般的です。幼児期から個室を与えるべきという考え方があり、子供部屋の管理は子供の責任にまかされています。散らかっていても親が片付けることはほとんどありません。鍵の付いている部屋は少なく、扉の開閉で意思表示をします。

子供のしつけ方はルールを破ったときに罰を与えるというやり方が一般化しています。話せばわかるというあいまいな日本とは違い、「叱る時は自室に閉じ込めて反省を促す」ということです。親子のコミュニケーションは会話が重視され、誉めるときはとことん誉めて自信を持たせる。子供は未熟であるという前提のもと、厳しい時は厳しく、優しい時は優しく、しっかりと自己主張できる人間に育てられるのです。

●意外に似ている日本とヨーロッパ

ヨーロッパでは、早くから自室を与えられている子供が多い。ここでも屋根裏部屋を子供部屋にしている家庭が多く、ベッドとクローゼットと勉強机がある「寝室」になっているようです。

ベルギーの子育ては日本と似ているところがあり、子供を可愛がり、愛情いっぱいスキンシップをはかる。高校生になっても車で送迎するなど、子供のことを優先する母親は珍しくありません。子供部屋への入室頻度も高く、一緒に遊んだり、人生について語ったり、積極的にコミュニケーションを取ります。子供の様子を確かめたい日本の親とは少し違うようです。親の十分な愛情のもとで育て、成人後は子供の意思を尊重して自立を求める。親離れ・子離れがスムーズにできているのではないのでしょうか。

ポーランドの住宅事情は決して良いとは言えませんが、すべての子供が専有室か共有室をもっています。面積は狭いので解決策として、壁一面の棚を設置し、ソファベッドを利用しています。勉強するための自室の滞在時間は4.4時間と長いですが、閉じこもっているわけではなく、親はコミュニケーションの機会を積極的にとっています。母親を悩ませる相談相手とする子供が多く、親子の信頼関係の深さを示していると言えるでしょう。

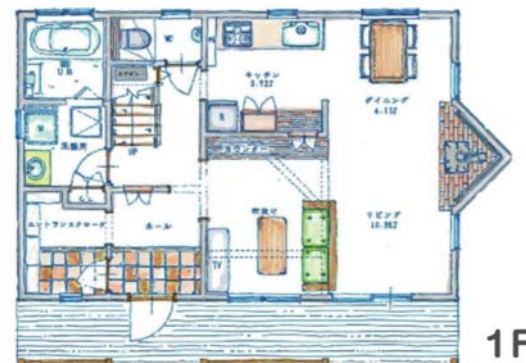
※日本の子供部屋については、次号のその2にて。 参考文献:北浦かほる著「世界の子供部屋」井上書院



Skogのいえ
カリフォルニアスタイルを楽しむ家!



2F



1F

土地面積: 440.71㎡ (133.40坪) / 延床面積: 103.81㎡ (31.40坪)

小名浜下神白草木屋地内
セブンイレブンいわき下神白店近く

OPEN HOUSE
売却型モデルハウス

- メンテナンスフリーの樹脂サイディング
- 太陽光発電+蓄電池システム
- 明るさと開放感のあるリビングの吹抜け
- テキサスロックウォールが映える玄関ホール
- 小名浜東小学校 学区
- 長期優良住宅 □ 第一種換気

見学をご希望の方は、創建舎までご連絡ください。



Skogのいえ



※記事参照
日本の原点シリーズ
木の文化2 檜
新建新聞社 出版部

前回の『杉』に続き、今回は『檜ヒノキ』について。材の色は淡紅白色、肌触りは滑らかで独特の艶と香りがある。建築の材料としても、強度に優れ狂いが少なく、耐久性はトップクラスで、軽く柔らかいので活用範囲は広い。古代より建築材として最適最高の材として使われてきた。学名はChamaecyparis Obtusa。Chamai(小さい)+Cyparissos(イトスギ)=イトスギに比べて果実が小さい+Obtusa(丸みを帯びた、鈍形の)。高さ40mにもなる常緑高木の針葉樹。天然では、なんと東北部・福島県から屋久島まで分布。一般の人にとってスギが「柔らかい・庶民的」という印象に対して、ヒノキは「上品・高級」というイメージが。「総ヒノキ造り」という言葉があるように、他とは違う独特の建築材としての格がある。

昭和の大修理が行われた際の奈良の法隆寺。取替えた材は全体の35%で、残りの65%は1300年前の木をそのまま使っているそうです。もし、法隆寺がケヤキやマツを使っていたら、600年くらいしかもたなかったのではと。法隆寺を作った当時、ヒノキの強さを知っていたから今現在もその姿を見る事が出来るのです。1300年経った今でも、削ればすぐ良い匂いもするし、使うこともできるそう。でも、ヒノキの大径木は国内では利用され尽くしてしまったため、近年の社寺建築には台湾ヒノキが多く使われてきた。しかし、台湾ヒノキは輸出禁止となったため、大径木の入手はますます厳しい状況になっている。

住宅の建材は五感を失いつつある。視覚的にはプリント合板の登場、聴覚ではコンコンと木を叩くことで得られる質感、触覚としてはエンボス加工などで代替えされている。味覚においては木を使った樽・桶などからの風味が失われている。そして嗅覚は…現在、世の中は無臭化が進んでいてヒノキの臭いに耐えられない人が多くなっているようです。マウスの実験によると、マウスは休む時、ヒノキではなくスギを選ぶ。ヒノキの臭いはマウスにとって強すぎるらしい。このことを利用して、ネズミなどが来ないように、古くから神殿にはヒノキが使われたのかもしれない。コンクリートとヒノキだと、最初はヒノキの臭いを嫌ってコンクリートで過ごしていたマウスが、しばらくするとヒノキに移動する。臭い以上に、コンクリートでは体が冷えることに気付いたためと考えられる。床材としては、スギなどに比べると少し冷たい。スギが作業場など冷えては困るところに使われてたのに対して、ヒノキはピリッと身を引き締めるようなかきこまったところに使われてきた。「ヒノキ舞台」という言葉も、なるほどですね。